

野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	4D2U/Mitakaの「語り手」育成活動
事業年度と提案タイプ	令和元年度 市民提案型
解決を目指す課題	市内の科学教育の場を充実させることによって「SDGs達成に対して貢献できる人」を育むことを目指しました。その手段として、国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクトで開発された仮想宇宙空間シミュレーションソフトウェア『4D2U/Mitaka』を教材として使用し、市民が宇宙の中にある惑星地球を再考するきっかけづくりを行いました。
協働のポイント	宇宙観を育む活動について、地域の方々に年間を通じ幅広く提供するために、市と協働しました。
団体名称	カルチャー&サイエンス・コミュニケーション・プロジェクト
団体の紹介	国際高等専門学校および金沢工業大学の学生が市内在住の児童・生徒や高齢者の方々を対象として実施する科学講座を通じ、地域における科学技術コミュニケーション活動を促進しています。
行政担当課	産業振興課、生涯学習課

活動の紹介（事業概要）

仮想宇宙空間シミュレーションソフトウェア『4D2U/Mitaka』を教材とした市民向け講座を5回行い、のべ114名の市民が参加しました。

第1回

- ・日 程：令和元年8月5日（月）@文化会館フォルテ
- ・テーマ：4D2U/Mitakaで楽しむ不思議な宇宙（20名参加）
- ・講 師：自然科学研究機構国立天文台准教授 縣秀彦氏

第2回

- ・日 程：令和元年11月24日（日）@にぎわいの里ののいち カミーノ
- ・テーマ：国立天文台の宇宙を楽しむソフトウェア 4D2U/Mitakaで宇宙の旅にチャレンジしよう！（25名参加）
- ・講 師：国立天文台4次元宇宙プロジェクト研究員 中山弘敬氏

第3回および第4回

- ・日 程：令和元年12月20日（金）21日（土）@にぎわいの里ののいち カミーノ
- ・テーマ：国立天文台の宇宙を楽しむソフトウェア 4D2U/Mitakaの操作を体験してみよう！（各15名参加）
- ・講 師：団体（学生）

第5回

- ・日 程：令和2年2月8日（土）@にぎわいの里ののいち カミーノ
- ・テーマ：ソフトウェア 4D2U/Mitakaの立体視版およびバーチャルリアリティー版を操作してみよう！（39名参加）
- ・講 師：団体（学生）

